

9月28日(日)

稲刈りフェスティバルが東後畑で外交官、ホストファミリー、地元小学生など約1000人が参加して、6月に植えた稲を刈り取りました。外交官は、おそろいのTシャツ・ハッピを着たりしてホストファミリーに教わりながら稲刈りを楽しみました。

フェスティバルには、毎年、高円宮親王・憲仁さまが出席されてきましたが、昨年11月に亡くなられたため、妃殿下・久子さまがその遺志を継がれ参加されました。

稲刈り終了後、「交流」の文字を刻んだ記念碑の除幕や記念植樹が行なわれ、高円宮妃久子さまや山口県知事、地元市町の首長、大使館代表などの方々がキンモクセイやヤ



▲おことばを述べられる高円宮妃久子さま



▲みんな一緒になって稲刈りを楽しみました



▲稲刈りは楽しいぞ！



▲ハゼ掛けをされる高円宮妃久子さまと山口県知事



▲御下賜米を収穫する文洋小学校



▲おいしいで賞を受賞したコートジボアールの外交官と末永孝義さんの家族



▲昼食交流会では高円宮妃久子さまと記念撮影も